

第 11 回 「プレゼンテーションプランニング」

・プレゼンテーション

◎修正案の報告 + 教員からの講評

・パネルの仕様

- ・ A1 で 2 枚（縦横自由）（講義用 Website 上にフォーマット有り）
- ・ 上記フォーマットで作成の上、frame レイヤーを非表示にして PDF 化（画像解像度 250dpi 程度）
- ・ 最終的には、アルミフレームに入れる（フレームで隠れる範囲に注意）
- ・ 出力は、柿山研究室で、7 月 20 日（水）3 限、21 日（木）4、5 限に実施（後日予約をメールで）

▽解説

教員から、効果的なプレゼンテーションに関する解説を行う。

具体的には、以下のような手法毎の特性を解説するので、

自分の提案を的確に伝達する為の手法を選択する判断基準とすること。

- ・ プレゼンテーションとは（プレゼンテーションの目的）
- ・ スクリーンプレゼンテーションの役割（コンセプト / ストーリーの伝達）
- ・ パネルの役割（アイキャッチ + 無人でのコンセプト伝達）
- ・ モックアップの役割（スケール感・手触り感、等の伝達）
- ・ 電子回路をもちいたプロトタイプ of the 役割（動作、インタラクションの伝達）
- ・ CG シミュレーションの役割（動作、インタラクション等の伝達等）
- ・ 配付資料の役割（詳細の伝達）

・出題

どういった制作物群で、プレゼンテーションを組み立てるかを計画し、
次回の相談会で、教員に相談できるよう、詳細な資料を作成しなさい。

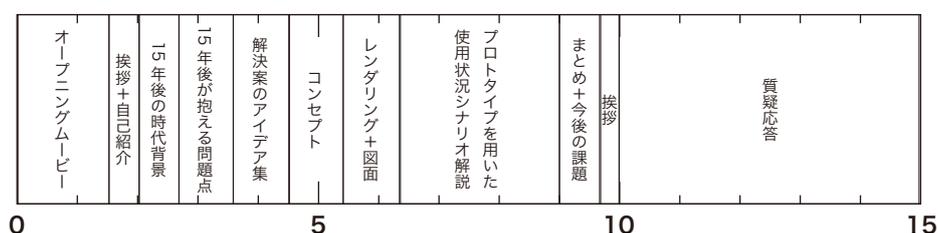
- ・ プレゼンテーションは、7 月 22 日（金）にポスター、8 月 5 日（金）に公開口頭発表。
制作スケジュールを各自作成すること。
- ・ 発表時間は、ポスターは一人 5 分程度、口頭は一人 10 分の予定。時間配分の設計もすること。
- ・ 効果的なプレゼンテーションを行うには、空間や雰囲気デザインが重要である。
発表の場所を独自に設けるなど、印象に残るプレゼンテーションの設計を行うこと。
（基本は製品アトリエでのプレゼンテーションとしますが、相談しましょ。）

▼次回までの課題▼

・プレゼンテーションのプラン解説資料（フォーマット任意）

上記に関する解説を、一人 3 分程度でもらいます。

* 以下のような、時間配分とプレゼンテーションの要素を必ず資料に含めること。



小塚ゴシックPro (M)

製品デザイン (50pt)

製品デザイン (40pt)

製品デザイン (30pt)

製品デザイン (25pt)

製品デザイン (20pt)

製品デザイン (15pt)

製品デザイン (14pt)

製品デザイン (13pt)

製品デザイン (12pt)

製品デザイン (11pt)

製品デザイン (10pt)

製品デザイン (9pt)

製品デザイン (8pt)

製品デザイン (7pt)

製品デザイン (6pt)

製品デザイン (5pt)

製品デザイン (4pt)

製品デザイン (4pt)

製品デザイン (5pt)

製品デザイン (6pt)

製品デザイン (7pt)

製品デザイン (8pt)

製品デザイン (9pt)

製品デザイン (10pt)

製品デザイン (11pt)

製品デザイン (12pt)

製品デザイン (13pt)

製品デザイン (14pt)

製品デザイン (15pt)

製品デザイン (20pt)

製品デザイン (25pt)

製品デザイン (30pt)

製品デザイン (40pt)

製品デザイン (50pt)

小塚明朝Pro (M)

小塚ゴシックPro (M)

製デ (135pt)

製デ (110pt)

製デ (90pt)

- 遠くでも目に入ってくる文字 (約 4 m)
100pt 前後

- 近寄って読める文字 (約 1 m)
30pt 前後

製デ (70pt)

- 手にとって読む文字 (30~40cm)
12pt (老眼でも読みやすい文書文字サイズ)
10.5pt (文書(wordの初期設定)文字サイズ)
6pt (名刺文字サイズ)